



学校だより

令和6年 1月 31日 NO.10

小松川第二小学校

校長 五十嵐 一嘉

学校が行う教育研究

副校長 佐藤 晃広

研究には製品の開発や事実を明らかにする調査が含まれ、研究することを職としている人は世の中にたくさんいらっしゃいます。私たちは、研究や開発を職としている人の成果を生活に役立てて便利に暮らしていると言えるのではないのでしょうか。

「教育における研究」の場合、児童が関係していますので直接生活には結びつくことはありませんが、多くの学校では教育研究を進めています。どのような理由から教育研究が進められ、また必要であるか明確な意義を表現することは難しいのですが、私は次のように考えています。

- 1 新しい教育課題は時代の変化とともに生まれるため、その対応を考える必要がある。
- 2 教育課題を解決する方法は様々あり、また普段の授業だけでは解決方法の明確化を十分に図ることができないため、教育研究にかかる時間が必要である。

学校の教育職員の主たる職務は教育活動であり、その目標は児童に幅広い知識と教養が身に付くこと、豊かな情操や道徳心を培うことなどです。しかし、教育活動は平坦な道を歩くようにはいかず、様々な課題を解決したり、変化が著しい社会の要請に応えたりしています。この教育課題の解決や社会の変化の対応と日常の教育活動の両立に難しさがあります。しかし教育職員が教育活動の過程で教育課題を見つけ、その解決を目指すという意識をもち続けることができれば両立は可能であると考えています。現在本校では児童が生き生きと学ぶ姿を目指し、主に実践と結び付いた教育指導の方法を研究しています。研究の中心は、主体的に考え表現できる児童の育成とし、具体的にどのような指導方法を実践すれば良いかを追究しているところです。この追究過程では、教育職員各々が「主体的に考え表現できる児童」とはどのような姿なのか、自問自答しながら研修を受講し、これまでの授業実践を振り返り、常に児童の姿を想像しながら協議を重ねています。

学校における教育の効果は個々の教育職員の努力によるところが大きいと言われますが、私たちは個々の指導力の向上を図るために、組織的な取組として教育研究を進めています。教育職員が個人研究や集団研修で身に付けた指導力は当然のことながら児童の成長や発達に還元されていきます。また、教育職員の所属校や関係学校の教育職員に啓発、普及されていくこともあると考え、教育職員全員で取り組んでいるところです。

本校の教育研究の成果は単年で現れることはありませんが、この2年間取り組んできた教育研究は児童の問題発見・解決能力等の学習の基盤づくりにつながっていると信じています。これまで授業研究日における普段と異なる下校時刻に対応していただきました保護者の皆様、地域の皆様に御礼を申し上げます。

2月行事予定

() の数字は学年 ○の数字は回数

日	曜	予定	授 業 時 間						日	曜	
			1	2	3	4	5	6			
1	木	ふれあい月間始 にこにご集会⑦		5	5	6	6	6	6	1	木
2	金	安全指導		5	5	5	6	6	6	2	金
3	土			0	0	0	0	0	0	3	土
4	日			0	0	0	0	0	0	4	日
5	月	委員会⑩		5	5	5	5	6	6	5	月
6	火	読み語り⑧ (最終)	SC	5	6	6	6	6	6	6	火
7	水			5	5	5	5	5	5	7	水
8	木	入学説明会午後2時15分から ※1年生4時間授業 にこにご読書③		4	5	6	6	6	6	8	木
9	金			5	5	5	6	6	6	9	金
10	土									10	土
11	日	建国記念の日								11	日
12	月	振替休業日								12	月
13	火	笑顔と学びの体験活動プロジェクト(6) 羽田空港見学	SC	5	6	6	6	6	6	13	火
14	水			5	5	5	5	5	5	14	水
15	木	避難訓練(地震) 児童集会⑩		5	5	6	6	6	6	15	木
16	金			5	5	5	6	6	6	16	金
17	土									17	土
18	日									18	日
19	月	クラブ⑪ (最終)	SC	5	5	5	6	6	6	19	月
20	火			5	6	6	6	6	6	20	火
21	水			5	5	5	5	5	5	21	水
22	木	音楽朝会③		5	5	6	6	6	6	22	木
23	金	天皇誕生日								23	金
24	土									24	土
25	日									25	日
26	月		SC	5	5	5	5	6	6	26	月
27	火			5	6	6	6	6	6	27	火
28	水	一斉退勤日		5	5	5	5	5	5	28	水
29	木	ふれあい月間終 にこにご集会⑧ (最終)		5	5	6	6	6	6	29	木

お知らせ

○スクールカウンセラーへの相談を希望する場合は、担任まで連絡してください。

○ふれあい月間とは、いじめ防止等の健全育成に向けた取組です。

○「にこにご読書」「にこにご集会」縦割り班でペア学年同士で読み聞かせをしたり、遊んだり一緒に活動します。

○「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」東京都による事業で6年生を対象に羽田空港の見学を行います。